

平成27年度 静岡福祉文化を考える会活動報告書

20年の節目を迎えた平成27年度は、結成以来、その活動の理念を、

第一に、福祉行政から取り残された問題や、新しく発生した問題を解明しつゝ、市民生活に密着した活動を目指す。

第二に、市民に活動を公開し、参加を促し、発言の機会を作り、活動の促進を図る。

第三に、他団体と情報を共有し、協働による活動に取り組む。 を掲げてきた。

活動基調は、

(1) さまざまな分野で活動する人たちが、専門分野と世代を超えて交流を図る。

「専門性と市民性の融合」

(2) 会員だけが求心的・閉鎖的に集うことなく、広く市民に拓かれた活動をめざす。

「公開型地域総合型学習の企画と実践」

(3) 既存の福祉組織の活動から取り残された問題や新しく発生してきた問題を大切にし、つねに市民に密着した活動をめざす。

「課題解決の向けたプロセス重視」

を基に、平成27年度の活動テーマを「静岡発 福祉文化の創造による豊かに暮らせる生活圏域の地域づくり」として、「啓発学習活動」「調査研究活動」「実践活動」の3つの活動の柱立てを以て展開をしてきた。

特に、平成20年度から平成26年度の7年間の静岡県委託事業「一人でも安心して暮らせる地域づくり事業」で得た確かな手応えから、「若者の存在」を地域課題解決の手がかりとして、「若者の地域参加」を積極的に呼び掛け、「若者発“居場所”あり方研究会」の立ち上げと地域活動参加について「理論と実践の融合」を積極的に呼びかけてきた。 参加したメンバーは、様々な地域実践活動に関わりを持ち、むしろ、いかに「大人社会」が、若者の地域参加が出来る環境を仕掛けることが出来るかを問い合わせ問題提起が出来たと実感する。「研究会」は、今後、若者の自発的な活動へと発展する出発点を持つに至った。 もう一つの「共創社会実現研究会」の取り組みでは、本会の重要な実践活動であった「若者発 ご近所福祉かるた」の創作に全面的な関わりをいただき、大きな成果につながった1年であった。

1. 平成27年度全体会（総会／公開型研修会）の開催

*開催日時 平成27年5月31日（日）13：30～16：30 参加者53名

*開催会場 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館 6階 601会議室

*プログラム (1) 報告・説明「静岡福祉文化を考える会 平成27年度の取り組みとこれから」

(2) 公開型研修会トーク＆トーク

「今こそ、静岡発 福祉文化の創造をめざして 豊かな地域づくりを語ろう」

2. 委員会の開催

*今年度は、自主的な活動として「若者発“居場所”あり方研究会」と「共創社会実現研究会」（いずれも公開型研究会）を設置し、「ご近所福祉かるたの創作」や「若者発 居場所あり方研究会の

支援」等の研究協議の場として取り組んだ。

- *第164回 4月25日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第165回 5月31日（日）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」6階601
- *第166回 6月13日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第167回 7月18日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」 午後公開型研修会
- *第168回 8月 1日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第169回 9月 5日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」1階103
- *第170回 10月10日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第171回 11月 7日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第172回 12月 5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第173回 1月16日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」 午後公開型研修会
- *第174回 2月 6日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第175回 3月 5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」

を予定通り、毎月1回、計12回開催した。

3. 「ご近所福祉かるた」の創作と地域学習の開拓に取り組む

7年間の県委託事業「一人でも安心して暮らせる地域づくり事業」から浮き彫りになった“ご近所福祉の再構築”について、世代や領域を超えて語り合い、若者の視点から“ご近所福祉論議”をし、「若者発“居場所”あり方研究会」「共創社会実現研究会」の全面的な支援のもとに、若者中心に提言された400もの読み札を精査し、尊い赤い羽根共同募金の助成事業により、昔から今日まで、四季を通じた日常生活の遊びや学びの中に取り入れられている「かるた」の創作に取り組み、当初「静岡発」を想定したものが、「若者発 ご近所福祉かるた」として100セットが完成した。

完成した「かるた」は、その後“ご近所福祉”を幼児から大人まで、身近な地域の実践活動の場や行事中で、「地域総合型学習」として楽しみながら活用し、安心して暮らし合う生活圏域づくりをめざす働きかけをし、会員に24セット、関係機関・団体・個人等に17セット、各研究会に12セット、施設・グループ・サロン等に8セット、貸し出し用に、8か所（37セット）予備2セット計100セットを配置した。

既に、各方面から、「活用レポート」が届き、大きな反響のもと、今後に対応する仕組みづくりの提案を含め、平成28年度の具体的な福祉実践活動につなげる、大きな手応えを得ることが出来た。

4. 「20年記念誌 “静岡発 福祉文化の創造 20年 これまでとこれから”」発行

「静岡発（地方発） 福祉文化の創造」をもとに、「人間らしい豊かさをめざして いま、文化としての福祉を語り合う」ことを合言葉に、本会の活動基調をもとに、20年間にわたり、福祉文化実践活動に取り組んできた内容をまとめるとともに、これからの地域社会に向けて、さらに「福祉文化の創造」の

必要性を働きかけていくことを目的に200部発行した。

内容の概要は、「OUR LIFE 100号」の記事、マスコミ記事、「福祉文化研究セミナー」「調査研究活動」等を中心に下記の章立てをした。

- 第1章 草創期（平成8年・結成～実践展開の6年間の平成13年まで）
- 第2章 協働期（平成14年・学会大会開催～6年間の平成19年まで）
- 第3章 実践融合期（平成20年・県委託事業展開の7年間の平成26年まで）
- 第4章 共創社会実現期（平成27年から）
- 第5章
 - (1) 静岡福祉文化を考える会年表（20年の歩み）
 - (2) 静岡福祉文化を考える会規約

5. 実践活動

「自主的共創社会実現研究会」と「若者発 居場所研究会」の設置を呼びかけ、世代を超えたコミュニケーションの輪を広げ、若者の地域デビューを議論し合った。また、身近な地域社会に課題提起をして「これまでのご近所」を検証し、「これからのご近所と地域ぐるみの居場所」を創りだすために、生活圏域における福祉問題解決の実践プログラムとして「地域総合型学習」の開拓に取り組み、長寿者等がほっとするご近所」を語り合い、「ご近所福祉」を創り学び合う議論をし合った。

(1) 「自主的共創社会実現研究会」の 開催

広く自主的参加を呼びかけ、平成26年度に県委託事業として設置した「共創社会実現研究会」においてまとめた提言内容をさらに具体化していく議論をするとともに、生活圏域における福祉問題解決に向けた実践プログラムとして「地域総合型学習」（地域人財養成のあり方）や「ご近所福祉」の検証、世代を超えたコミュニティ構築向け、若者の地域デビューを議論する場として、本会定例委員会と連動して、毎月1回開催。主には、本会の主要活動であった「若者発 ご近所福祉かるた」の創作と有効活用方法の検討協議に参画した。

- *第1回 4月25日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第2回 5月31日（日）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」6階601
- *第3回 6月13日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第4回 7月18日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第5回 8月1日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第6回 9月5日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」1階103
- *第7回 10月10日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第8回 11月7日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
- *第9回 12月5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第10回 1月16日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
- *第11回 2月6日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701

*第12回 3月 5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
の計12回開催した。

(2) 「若者発 居場所あり方研究会」設置の呼び掛けと実践

若者の地域デビューを考える目的で、出来る限り、若者主体を呼び掛け、身近な生活圏域において、世代を超えたコミュニケーションの輪を広げ、大人社会との融合できる地域社会づくりをめざすことを目標に取り組んだ。その結果、本研究会は、来年度は、大学内の同好会活動として、地域社会（本会）とキャンパスをつなぐ活動への一歩を踏み出すこととなった。

*第1回 4月25日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
*第2回 5月31日（日）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」6階601
*第3回 6月13日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
*第4回 8月 1日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
*第5回 9月19日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
*第6回 10月17日（土）10:30 藤枝市内
*第7回 11月14日（土）10:30 藤枝市内
*第8回 12月 5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
*第9回 1月16日（土）10:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
*第10回 2月 6日（土）10:30 静岡市葵区駿府町「県総合社会福祉会館」7階701
*第11回 3月 5日（土）13:30 静岡市清水区「寄ってつ亭」
の計11回開催した。

6. 啓発学習活動

「生活圏域の地域での福祉文化論議（生活会議）」の取り組みから、「私の居場所」を「地域ぐるみの居場所」に発展させる「公開型研修会」を開催した。

(1) 公開型学習会の開催

「定例委員会」を位置づけ、市民・会員相互の情報交換の場及び日常的な実践活動につなげた。
会員及び非会員、誰でもが自由に参加できることを呼び掛けた。
(4/25、5/31、6/13、7/18、8/8、9/5、10/10、11/7、12/5、1/23、2/6、3/5)

(2) 公開型研修会の開催

できる限り、小地域の生活圏域で地域の課題解決に向けた話し合いの場を創り「生活圏域の地域での福祉文化論議（生活会議）」の取り組みから、「私の居場所」から「地域ぐるみの居場所」に発展させる県民参加の「公開型研修会」を7回開催し、延べ277名の参加となった。

○第1回 (53名参加)

5月31日(土) 13:30~16:00 静岡県総合社会福祉会館6階 601会議室

研修テーマ「静岡発 福祉文化の創造による豊かに暮らせる生活圏域の地域づくり」

(1) 報告・説明「静岡福祉文化を考える会 平成27年度の取り組みとこれから」

(2) 公開型研修会トーク&トーク 「今こそ静岡発 福祉文化の創造をめざして 豊かな地域づくりを語ろう

○第2回 (35名参加)

6月13日(土) 13:30~16:00 静岡県総合社会福祉会館 7階 701会議室

研修テーマ『地域住民が集まる居場所とは』

(1) 現場レポート「地域再発見！ 私の地域を紹介します」

(2) グループワーク「みんなが集まる居場所 こんな居場所だったらホッとするね。さあトイレ」

○第3回 (32名参加)

7月18日(土) 13:30~16:00 静岡市清水区「寄ってつ亭」

研修テーマ『私の地域を知っていますか、まずは地域の豊かさづくりから』

(1) 基調報告「豊かな地域づくり 地域診断経過からの課題提起」

(2) グループワーク「私の地域って本当に豊かさ満点？」

○第4回(33名参加)

9月 5日(土) 13:30~16:00 県総合社会福祉会館1階103会議室

研修テーマ『地域ぐるみの学び合いで語れる環境を創る』

(1) 基調報告「これまでの地域ぐるみの学び合いを振り返る」

(2) グループワーク「こんな学び合いの研修プログラムで地域が生きる」

○第5回 (34名参加)

10月10日(土) 13:30~16:00 県総合社会福祉会館7階701会議室

研修テーマ『福祉課題解決に、私の地域の社会資源をどう活かすか』

(1) 基調報告「地域資源を発掘 これまでの取り組みとこれから」

(2) グループワーク「地域資源をいかに発見するか」

○第6回 (40名参加)

1月16日(土) 13:30~16:00 静岡市清水区「寄ってつ亭」

研修テーマ『福祉情報の共有化と地域の支え合い』

(1) 基調報告「地域でいつまでも暮らし合いたいと願う人への支援を考える」

(2) グループワーク「地域の支え合いを考える」

○第7回（50名参加）

2月 6日(土) 13:30～16:00 県総合福祉会館7階701会議室

研修テーマ『20年をこれからの原点に一当たり前のことが当たり前に出来る地域とは一』

- (1) 基調報告「生活圏域での支え合いを実践して思うこと」
- (2) トーク＆トーク「若者発 ご近所福祉かるた」創作を振り返る
特別ゲスト 漫画家 法月理栄様をお迎えして
- (3) グループワーク「若者発 ご近所福祉かるた」公開

(3) 「第14回静岡県福祉文化研究セミナー」の開催

*日 時 11月 7日(日) 13:30～16:30 (30名参加)

*会 場 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館 7階701会議室

*テーマ 『静岡発 福祉文化の創造による豊かに暮らせる生活圏域の地域づくり』

- (1) 基調報告「若者の地域参加その意識と実態を検証」
- (2) ミニシンポ「静岡発 福祉文化の創造 20年道程」
- (3) ワークショップ「若者の地域参加で地域を豊かに」

7. 調査研究活動

*テーマ『若者の地域参加その意識と実態調査』の実施

*ねらい

「静岡福祉文化を考える会」は、この20年間「静岡発 福祉文化の創造」を目指した実践活動の大きな柱立ての一つに、その時代の地域社会を取り巻く様々な福祉課題を「調査テーマ」にした「調査研究活動」に取り組み、その分析結果を、県内各方面での研修会や本会の公開型研修会などで公表し、世代を超えた「地域総合型学習」を通じて問題提起をし、県民一人ひとりの意識改革に努めてきた。

これまでの調査研究活動を振り返ると、

- ※平成 9年度 ①「共働きに関する調査」
- ※平成 10年度 ②「私たちにとって、地域とは何か—その1—意識と実態調査」
- ※平成 11年度 ③「私たちにとって家族とはなにか調査」
- ※平成 12年度 ④「父親に関する調査」
- ※平成 13年度 ⑤「ボランティア活動実践者意識調査」
- ※平成 14年度 ⑥「大人を対象とした生きがいと就労に関する意識調査」
- ※平成 15年度 ⑦「青少年の生きがいに関する調査」
- ※平成 16年度 ⑧「地域とはなにか—その2—意識と実態調査」
- ※平成 17年度 ⑨「子どもと社会環境に関する調査」（継続調査）
- ※平成 18年度 ⑩「子どもと社会環境に関する調査」（総括）
- ※平成 19年度 ⑪「地域活動と団塊の世代の役割に関する意識調査」

- ※平成 20 年度 ⑫「長寿者の生きがい、その意識と実態に関する調査」(静岡県共同募金会助成事業)
- ⑬「日常生活と福祉情報に関する調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 21 年度 ⑭「長寿社会に関する県民意識と実態調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 22 年度 ⑮「いまこそ地域社会に福祉文化を拓く 生活圏域における支え合いとはなにか本音に迫る調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 23 年度 ⑯「地域と私の居場所その意識と実態調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 24 年度 ⑰「家族ってなに その意識と実態調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 25 年度 ⑱「長寿者とつながる ホッとするご近所づくりその意識と実態調査」(静岡県委託事業)
- ※平成 26 年度 ⑲「豊かに暮らせる地域づくりその意識と実態調査」(静岡県委託事業)

と、「19のテーマ」の調査研究活動に取り組んできた。特に、平成20年度～平成25年度の6年間は、静岡県委託事業「一人でも安心して暮らせる地域づくり事業」に取り組み、一貫してプロセス重視の視点から考察をしてきた。

今年度は、これまでの20年間の福祉文化活動のプロセスを重視するとともに、平成26年度の活動総括から浮き彫りになった「若者の存在と地域参加の期待」に焦点をあて、本会が10年前に取り組んだ調査研究「青少年の生きがいその意識と実態調査」をさらに深め、若者がこれからの地域社会を担っていく上で、今日、若者を取り巻く状況を問い合わせるとともに、大人社会が若者の役割をしっかりと受け止め、自ら若者が地域参加できる環境をいかに切り拓くか、若者の参画をもとに、地域の課題解決に活かすために取り組んだ。調査項目は、(1) 基本属性 (2) 若者の生活状況 (3) 若者の地域との関わりの意識 (4) 若者の地域との関わりの実態 (5) 若者を取り巻く望ましい地域づくり (地域環境) (6) 提言 (自由意見) の6項目とした。

調査の回収は1093枚となり、若者のデータ入力協力を得て分析・考察をし、報告書を100部作成した。

8. 広報・啓発活動

(1) 「機関紙発行計画」に基づき『OUR LIFE』の発行

*年710回発行 A4版 4ページ構成 上質紙印刷 500部発行

*各号共通記事「コラム」「事務局日誌拝見」「編集後記」

- | | |
|--------------|--|
| 第94号(4/10) | 「県共同募金助成受ける、7年間のご近所福祉論議をいよいよ“ご近所福祉かるた”に託す」 |
| 第95号(6/1) | 「第20回調査研究事業への期待」 |
| 第96号(6/27) | 「20周記念の節目をいかにまとめるか」 |
| 第97号(7/28) | 「ホッとする地域の居場所とは・・・第2回研修会の成果」 |
| 第98号(9/10) | 「若者発 ゴ近所福祉かるた創作 読み札選考から」 |
| 第99号(10/15) | 「地域課題解決に地域資源をいかに活かすか 第5回公開型研修会開催」 |
| 第100号(10/26) | 「OUR LIFE100号への道程」 |
| 第101号(11/28) | 「第14回福祉文化研究セミナーからの学び」 |
| 第102号(1/1) | 「新たな福祉文化の創造に向かって これまでの20年の実績を土台に」 |
| 第103号(2/15) | 「当たり前のことが当たり前に出来る地域づくり論議」 |

(2) マスコミ、関連団体への情報提供

9. 関係・団体等との連携・支援協力

- (1) あしたの日本を創る協会の「生活会議」指定事業参加と助成事業実施
- (2) 焼津市社会教育委員会主催「社会教育カフェ」支援と参加
主に講師調整と「若者発“居場所”あり方研究会」の支援参加
- (3) 静岡市ボランティア連絡協議会への加盟と連絡調整
- (4) 「若者発 ご近所福祉かるた」創作に関わる関係機関・団体・N P O 法人等との連絡調整
- (5) 県内関係大学等との連携
- (6) NPO法人との連携
- (7) 県内地域福祉活動実践団体・地域との連携
- (8) 日本福祉文化学会との情報交換